

## 広島市まちづくり市民交流プラザ運営委員会 第二回運営委員会 会議録

日 時 平成 22 年 9 月 29 日(水) 15 時 00 分～17 時 00 分

場 所 まちづくり市民交流プラザ 南棟 4 階協議室

出席者 (委 員) 粟屋委員、中島委員 (途中退席)、波多野委員、東委員、弘中委員  
(プラザ) 大谷館長、新谷

### 議事及び会議要旨

#### 議事 1. まちづくり市民交流プラザの管理・運営進捗状況について (報告)

4 月から 8 月末現在の利用料金収入や利用人数、施設の稼働率などの実績と、事業の進捗状況などについて中間報告を行い、プラザの管理・運営などについて意見が交わされました。

・研修室や会議室の予約ができなかった際、ギャラリーを会議室の会場として利用させてもらったが十分利用できた。空いていれば会議などにも利用できるような案内をしているのか。

○間仕切で片面利用する場合、構造上隣室への防音ができないため、もう一方で展示利用があった際などは音漏れに配慮していただくことをお願いし、利用の案内をしている。

・一般の利用者に、展示以外でも利用できることをしっかり PR していただきたい。

・一般料金、商業料金の扱いもわかりにくい。

○料金体系について説明の上、利用目的、内容により判断させてもらっている。

・利用状況等の実績の判断について、プラザの設置目的から、収益を上げるのが大事なのか、利用者数を上げるのが大事なのか、どちらをねらっているのか。

○広島市からは収益を上げることも求められている。

・赤字を出さないことはもちろん大事であるが、プラザの設置目的からすると、多くの人に利用してもらうために、あれだけ広いフリースペースが確保されているのだと思う。数値管理をするうえで、稼働率、収入とも両方が上がれば一番よいのだろうが、この実績表だと、どちらに重点を置いているのかわかりにくい。

○指定管理者として、施設の稼働率と利用人数を上げることが求められているが、利用料金制が導入されている施設の管理者としては、管理経費を賄うために収益を上げることも必要であると考えている。

・昨年までの議論の中では、稼働率・利用率を上げたいという、これがこの運営委員会での大きな目標だったように思う。収益を上げることを求めてはいなかったように思う。何とか利用者を増やしていきたい。そのためにどういうイベント、自分たちがどういう企画を組んでいけばいいか。人通りの多い本通り商店街から少し外れたロケーションの問題もある中で、どう PR をすればよいか。案内の配置をどう変え、受付をどう対応させればよいか。そうしたことがここ 1～2 年の議論であったように思う。そういう中で、今の収益を上げたいという話になると、これまでの議論とかみ合わなくなってくる。

○管理経費を賄うためには収入を上げることも必要であると述べたが、施設としては当然、稼働率や利用者数を上げていくことが一番大事と考えている。そのために、新たな事業の企画や利用促進策により、稼働率の低い室の有効活用を検討してきた。

・ギャラリーの利用が少ないということであったが、衝立などで半分に仕切れば会議にも利用しやすいので、もう少し PR してはどうか。

・利用者の立場で言うと、会議室の予約がとりにくいというのが定説になっている。フリースペースが2フロアもあるというのは非常に便利であるが、運営委員の立場で見ると、あれだけのフリースペースに、もう少し会議室を増やすことができれば、会議室の不足の解消と収益の向上が図られると思う。これは、あくまで収益を上げるとなるとどうすればよいかという考え方で、フリースペースを否定するものではない。

○利用料金制を導入している施設の課題である。

・公民館でも受益者負担が導入され賛否があるようであるが、学習者の立場で見ても少しぐらいの受益者負担は必要であると思う。

・広島市が減免で利用する際は、稼働率の低い室から利用してもらってはどうか。

・面積の小さい会議室の稼働率は高いのに、ニーズに応えるだけの室数が足りていない。平均稼働率も室数ではなく面積で見ると、ギャラリーのように広くて稼働率が低い室があると、全体ではすごく低くなるのではないか。そういうところが工夫できないかと思う。

・ギャラリーを片面利用する場合、ギャラリーの間仕切りでは声がもれるので、オープンな会議にしか向いていない。

・それでもフリースペースのように隣の声がまともに聞こえる環境よりよい。

## 議事2. まちづくり市民交流プラザの管理・運営について

施設の管理・運営について意見が交わされました。

・プラザホームページの情報更新であるが、運営員会の議事録の更新は年度毎に行うようになったのか。平成21年度分までしか掲載されていない。

○更新が滞っているので改善したい。

・事業実績の情報で、市民活動団体基本調査のアンケート結果が掲載されているが、選択するといきなり平成20年度の古い情報が出てきた。

○市民活動団体基本調査は平成20年度のみ実施したものであるため、残している。

・イメージとして、平成20年度の情報が出てると、全体的に情報が古く感じてしまう。古いデータは整理し、年度毎のフォルダに入れるなど工夫してもらいたい。新旧の情報が混ざってしまうと信憑性を失ってしまいかねない。

・もう少し文字の間隔や大きさを工夫して見やすくしてもらいたい。

・イベント情報には常に新しい情報をアップしてもらいたい。

○ホームページの掲載方法については、改善できるよう見直しを図りたい。